

## 記 事

# 演 習 林 記 事

昭 和 52 年 度

## I 人 事

- 1) 昭和52年4月1日付、演習林係長佐伯光一事務官は、農学部会計係長に、演習林係長に渡部智幸事務官が配置換になった。
- 2) 昭和53年3月1日付、渡部芳夫助手は講師に昇任した。
- 3) 昭和53年3月31日、演習林長石川久雄教授は、任期満了した。

## II 施 設・設 備

- 1) 米野々演習林、椴皮田、長井田地区に歩道2,762mを経費3,009,920円(施設部所管)で開設した。

## III 経 営

- 1) 2林班を小班内、4.03haの天然生林617 $\text{m}^3$ を、松山市森林組合との伐木造集作業請負契約により伐採し、モミ、広葉樹等の素材515 $\text{m}^3$ を生産し、用材160 $\text{m}^3$ は新建設工業kk、松山市森林組合へ、パルプ材355 $\text{m}^3$ は伊予木材kk、丸和林業kk、松山市森林組合へ計、5,733,000円で売払った。
- 2) 間伐によりスギ、ヒノキ素材247 $\text{m}^3$ を生産し、伊予木材kk、松山市森林組合へ計、4,288,000円で売払った。
- 3) 庭園木21本を生産、77,400円で売払った。
- 4) 当年度伐採跡地4.03haにスギ3,450本、ヒノキ13,500本、広葉樹390本を植栽した。また、前年度植栽地にスギ500本、ヒノキ1,500本を補植した。
- 5) 幼齢造林地31.87haの下刈、13.4haのつる切除伐を行った。
- 6) 苗木は、スギ3,950本、ヒノキ15,000本、広葉樹390本の山出苗を生産した。

## IV 山 林 保 護 対 策

- 1) 米野々演習林の林内巡検は、毎週1回行った。
- 2) 昭和53年3月10日、松山市消防団による林内防火診断を行った。

## V 演 習 林 協 議 会

- 1) 昭和52年4月25日、第31回演習林協議会を開催した。
- 2) 昭和52年6月30日、第32回演習林協議会を開催した。

## VI 全国大学演習林協議会

- 1) 昭和52年5月24日, 全国大学演習林協議会春季総会が, 京都大学楽友会館で開催された。
- 2) 昭和52年10月18, 19日, 全国大学演習林協議会秋季総会が, 信州大学農学部で開催された。

## VII 学生の実験・実習

昭和52年度中, 演習林において実施された, 学生の実験・実習は下記の通りである。

- 1) 勝山試験地  
育苗実験・実習は, 年間を通じて実施された。学生17名。
- 2) 米野々演習林

実習課目	期 間	担 当 教 官	学 生
森 林 計 画 学	52. 10. 15~52. 10. 19	山畑教授・山本助手	4回生 8名
森 林 工 学	52. 10. 19~52. 10. 22	伏見教授・小川助教授・鬼木助手	4回生 13名
林 木 測 定 学	53. 3. 6~53. 3. 11	藤本助教授・山本助手	3回生 7名
造 林 学	53. 3. 11~53. 3. 14	中島教授・金子助教授・辻田助手	3回生 16名

## VIII 試験・研究

- 1) 演習林内に設定され継続して測定調査が行われている試験地は昨年度同様であるので省略する。
- 2) 52年度中, 研究室等が演習林を利用した調査研究等は次の通りである。
  - ① スギ品種間の耐陰性の差異について 勝山試験地 (森林計画学)
  - ② 択伐作業林の研究 試料(苗木)提供 (森林計画学)
  - ③ スギクローンの耐陰性について 勝山試験地 (森林計画学)
  - ④ 形質生長に関する研究 1.2林班 (森林計画学)
  - ⑤ スギの傷害組織の発生の経時的变化の観察と組織学的研究 1.ほ内 (木材理学)
  - ⑥ スギの気根およびイボ状膨隆部の組織学的研究 試料提供 (木材理学)
  - ⑦ 立木樹幹の断面毎の応力分布 試料提供 (木材理学)
  - ⑧ 演習林の鳥類相の季節的変動と個体数の変動 全域 (応用昆虫学)
  - ⑨ 演習林の昆虫相調査 全域 (応用昆虫学)
  - ⑩ 演習林におけるアブの発生調査 全域 (応用昆虫学)
  - ⑪ ライセンス法による鳥類相及び個体数の調査 全域 (応用昆虫学)
  - ⑫ 林相と鳥類相の関係調査 全域 (応用昆虫学)
  - ⑬ クスノキ科植物の成分研究 試料提供 (理学部有機化学)
  - ⑭ 既設林道および溪流調査 1.3林班 (森林工学)
  - ⑮ 野鳥調査 1.2林班 (松山市教育委員会)
  - ⑯ 動物植の生態観察・調査 全域 (環境化学)

そ の 他

環境保全学科学生一泊研修, 学生サークル活動, ガールスカウトレンジャーの野外基礎訓練等に利用された。

- 3) 気象観測の結果は, 別表に示す。
- 4) 昭和52年12月, 演習林報告第14号500部を発行した。

## IX 学部庭園管理

庭園の経常的維持管理のほか、新築した環境保全学科南側にカイヅカイブキ、サツキ等を植付けた。また、体育館北側に農専第1回生卒業30周年の記念植樹（クロガネモチ4本）が行われた。

## X 昭和52年度予算および決算

### 歳入予算

収 入 予 定 額	9,060,000円
-----------	------------

### 歳入決算

収 入 額	10,098,400円
(内 訳)	
素 材 762.822m <sup>3</sup>	10,021,000
庭 木 21本	77,400

### 歳出予算

(校 費)

演 習 林 経 費	15,334,000
理 工 系 学 部 設 備 費	1,000,000
実 習 施 設 設 備 費	1,600,000
自 動 車 購 入 費	750,000
林 道 受 益 者 負 担 金	343,000
普 通 通 庁 費	13,750
教 官 当 積 算 校 費	665,831
自 動 車 維 持 費	48,700
設 備 更 新 費	184,600
被 服 費	12,680
内 地 研 究 員 経 費	△ 100,000
予 算 節 約 額	△ 88,650
謝 金	△ 30,000
調 整 額	1,274,300
計	21,008,211円

### 歳出決算

(校 費)

生 産 事 業 費	5,344,886
育 林 事 業 費	3,305,580
種 苗 事 業 費	889,958
土 木 事 業 費	881,955
諸 調 査 費	109,660
実 習 ・ 研 究 費	1,155,090
演 報 発 行 費	743,990
自 動 車 維 持 費	536,600
管 理 費	1,896,425
自 動 車 購 入 費	1,430,000
設 備 費	4,150,000
林 道 受 益 者 負 担 金	564,067
計	21,008,211円

(旅 費)

演 習 林 旅 費	598,000
会 議 出 席 旅 費	80,109
連 絡 旅 費	13,000
教 官 研 究 旅 費	109,748
予 算 節 約 額	△ 11,710
付 替 額 (実 習)	△ 95,600
計	693,547円

(旅 費)

演 習 林 事 業 旅 費	348,720
会 議 出 席 旅 費	173,800
連 絡 旅 費	49,610
教 官 研 究 旅 費	115,117
実 習 関 係 旅 費	6,300
計	693,547円

昭和52年氣象観測記録

別表

種目別	月別												年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
気	平均	-1.2 (1.7)	-0.5 (2.6)	5.4 (5.5)	10.9 (11.6)	14.4 (15.4)	17.8 (19.2)	23.7 (23.5)	23.3 (23.8)	21.2 (19.6)	15.2 (13.9)	9.3 (8.3)	2.2 (3.2)	11.8 (12.4)
	最高	4.9 (6.8)	7.1 (8.0)	9.6 (11.0)	18.5 (18.0)	22.8 (21.7)	25.2 (24.4)	29.9 (28.7)	28.7 (29.0)	27.2 (25.6)	23.0 (20.3)	16.2 (14.7)	12.1 (9.4)	18.8 (18.1)
	最低	13.9 (15.0)	17.8 (19.0)	21.8 (21.8)	27.2 (27.2)	28.6 (-28.6)	30.0 (30.0)	32.8 (32.8)	32.2 (33.0)	31.1 (31.2)	26.0 (28.1)	24.2 (24.2)	17.4 (17.4)	
温	平均	-4.6 (-3.2)	-5.3 (-2.2)	-0.2 (0)	4.9 (5.3)	8.6 (9.2)	15.1 (14.5)	19.4 (18.8)	19.2 (19.0)	16.2 (15.1)	9.5 (9.2)	5.2 (-3.2)	-1.9 (-1.3)	7.2 (7.3)
	極	-7.5 (-8.6)	-10.5 (-10.5)	-6.8 (-7.2)	-1.5 (-4.8)	3.2 (1.6)	11.0 (9.0)	16.4 (12.7)	17.2 (11.3)	12.0 (5.0)	5.6 (0.8)	-3.0 (-5.5)	-6.0 (-8.0)	
湿度	平均	76 (73)	77 (72)	75 (68)	74 (67)	80 (72)	88 (78)	86 (80)	84 (80)	87 (81)	84 (77)	85 (76)	86 (76)	82 (75)
	低極	33 (15)	15 (14)	18 (10)	15 (8)	7 (7)	24 (12)	47 (10)	36 (30)	32 (19)	25 (16)	36 (10)	36 (15)	
降水量	月	26.7 (80.3)	60.1 (101.4)	145.7 (96.6)	194.4 (215.4)	180.7 (168.0)	288.2 (311.5)	107.9 (188.1)	117.5 (231.3)	194.7 (266.8)	97.2 (151.4)	149.8 (103.3)	56.6 (73.5)	1,619.5 (1,987.6)
	日最大	14.0 (91.3)	27.6 (45.3)	27.0 (34.5)	59.4 (129.4)	51.3 (73.2)	72.3 (97.5)	64.9 (113.5)	32.1 (300.5)	68.4 (271.0)	80.3 (80.3)	33.2 (38.6)	17.7 (32.0)	
	6時間最大	9.0 (21.8)	16.6 (21.2)	29.4 (29.4)	34.6 (44.5)	42.5 (42.7)	54.5 (69.5)	50.7 (61.6)	33.0 (169.5)	50.8 (161.5)	29.0 (29.5)	39.6 (39.6)	10.5 (22.5)	
蒸発量	月	27.0 (29.2)	33.2 (31.9)	55.5 (61.3)	63.3 (72.3)	67.3 (85.5)	47.8 (70.0)	69.1 (94.5)	68.1 (97.0)	53.6 (70.2)	51.2 (52.7)	28.4 (36.9)	29.9 (30.2)	594.4 (731.7)
	日最大	2.2 (2.8)	2.4 (3.0)	4.4 (5.5)	4.4 (6.9)	5.2 (7.1)	4.0 (7.0)	4.4 (8.5)	5.1 (8.4)	3.5 (5.7)	3.9 (3.9)	2.3 (4.6)	2.0 (3.8)	

( ) 内は、昭和45年~52年の平均値および極値を示す。